



松庵小学校学校支援本部 あん子応援団通信

人数制限や感染対策を行いながらも、地域・保護者ボランティアに参加いただく機会も徐々に増え、活気ある風景が戻りつつあります。3学期も企業やNPO法人などからゲストティーチャーを迎え、学校と連携しながら様々な形で子どもたちの学びに寄り添ってきました。その様子についてお伝えします。



はてな

?の種をさがそう ～科学の祭典～

あん子応援団事務局では、1学期から学校や各講師と綿密な打ち合わせを繰り返したり、各ブースで必要な用具をそろえたり、試作をしたりと、時間をかけて準備してきました。子どもたちが体験することで「なぜ?どうして?」を発見し、科学を好きになるきっかけになってくれたら嬉しいです。たくさんの方々のご協力があって成立した授業でした。



3学期も様々な
体験授業を行いました!



3年生



地域安全マップづくり

「入りやすい」「見えにくい」を念頭に松庵の地域安全マップを完成させ、再び中尾清香先生に来ていただき、班ごとに工夫を凝らしたマップを発表した。

ヤギ博士になろう

4年生になったら始まるヤギのお世話。東京農工大学の渡辺先生をお招きして、ヤギはどんな動物なのか、どうやってお世話をしたらいののかを伺った。



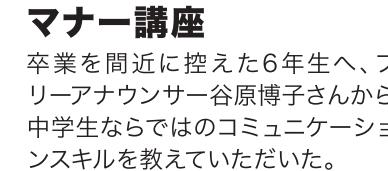
5年生

野村ホールディングス 消しゴム輸入体験

サイコロの目で為替レートを変動させ、自分のタイミングで消しゴムを輸入。むずかしい円高、円安の概念も、ゲーム形式で楽しく学べた。



6年生



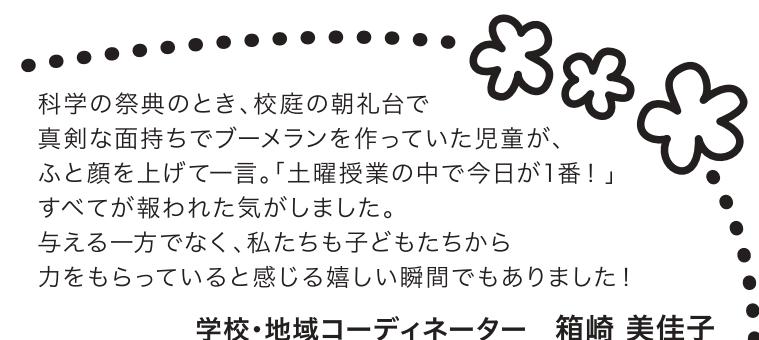
マナー講座

卒業を間近に控えた6年生へ、フリーランサー谷原博子さんから中学生ならではのコミュニケーションスキルを教えていただいた。



一幼保小連携事業

お互いの成長を促す機会として1年生と年長さんの交流をおこなっている。今年度も直接交流はできなかったが、あん子応援団では6園を招いて「年長さんの学校探検」を実施。



科学の祭典のとき、校庭の朝礼台で
真剣な面持ちでブーメランを作っていた児童が、
ふと顔を上げて一言。「土曜授業の中で今日が1番！」
すべてが報われた気がしました。
与える一方でなく、私たちも子どもたちから
力をもらっていると感じる嬉しい瞬間でもありました！

学校・地域コーディネーター 箱崎 美佳子